

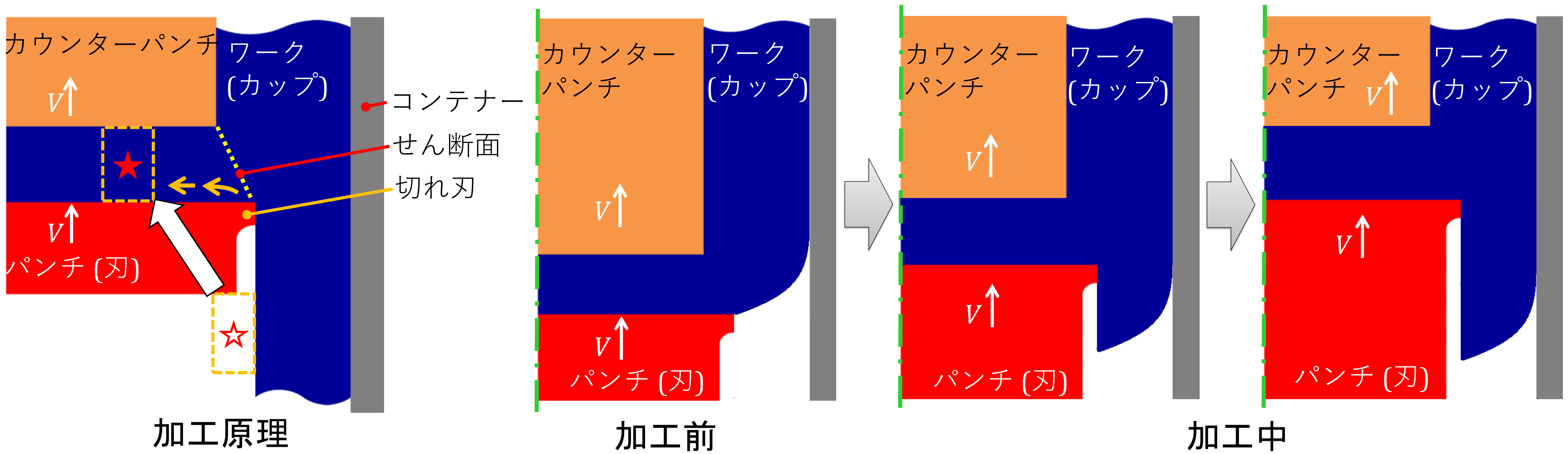
概要

- 従来の前方後方押出しと比較して、11%の加工力と同じ生産速度で冷間鍛造を行う新しい加工技術、切削鍛造法を構築した
- 切削鍛造加工法を鉄鋼材料、アルミニウム材料に適用し、材料によらず加工可能である
- 切れ刃で加工された領域は、表面粗さが小さくなる

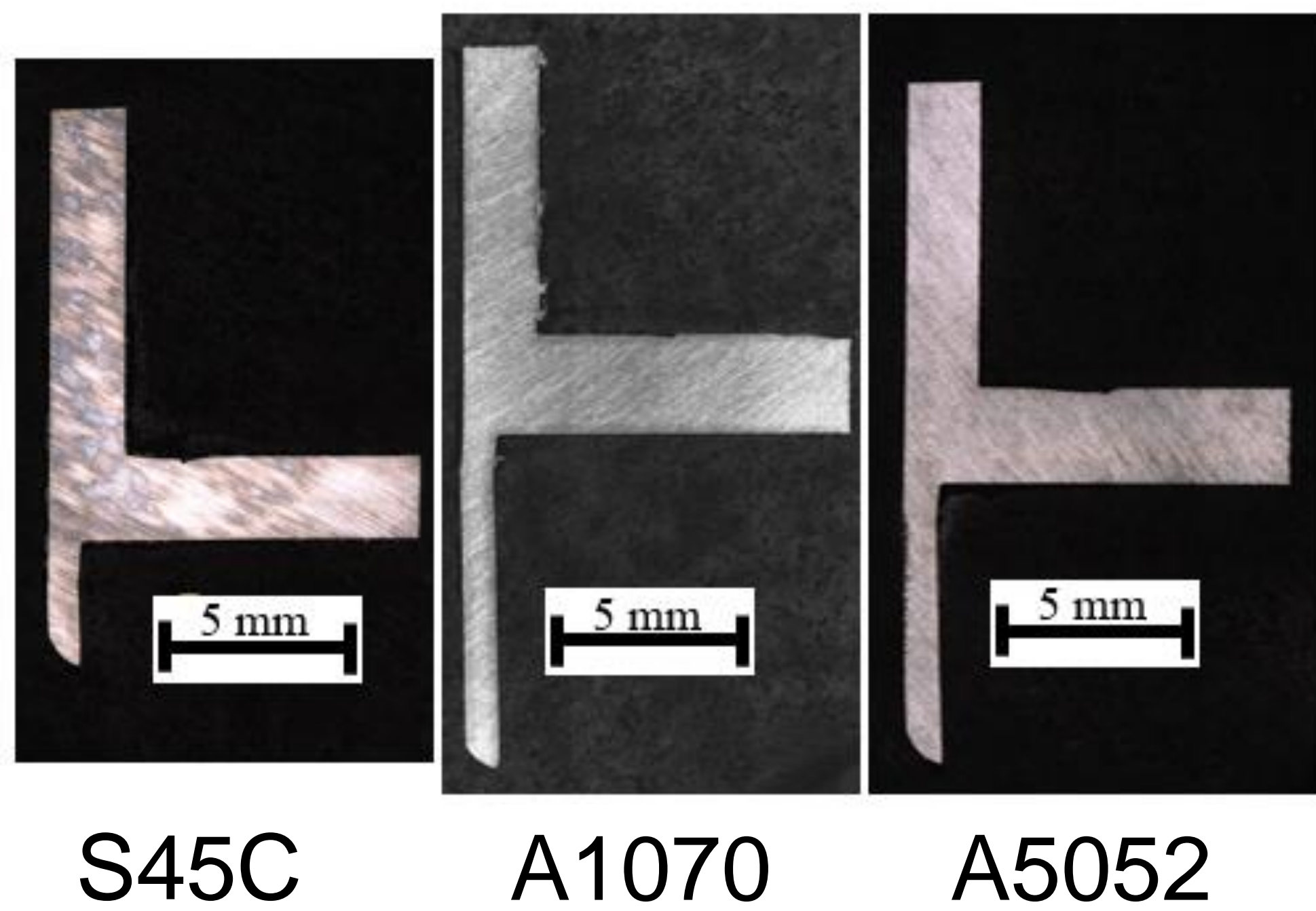


研究内容

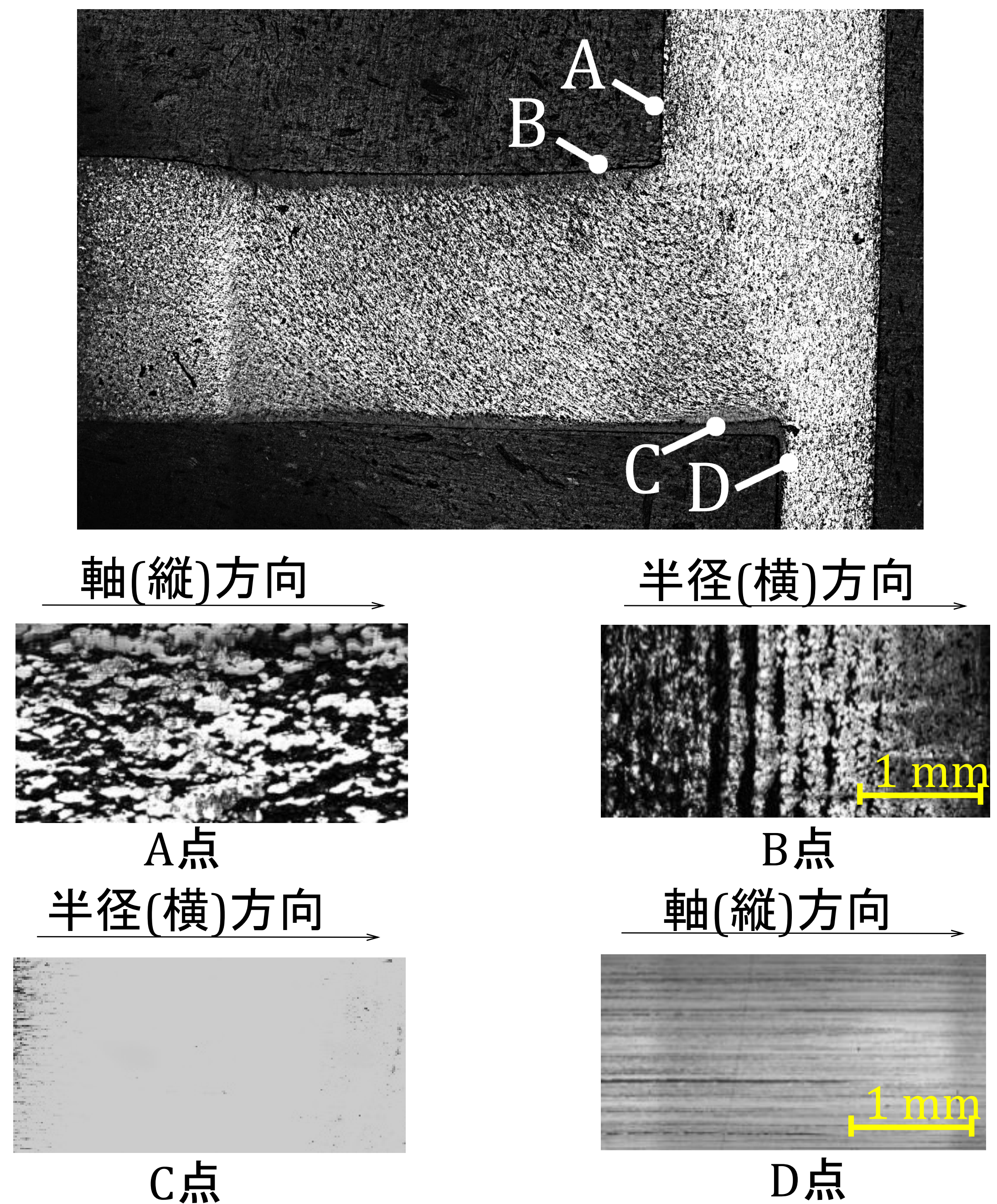
① 切削鍛造加工法



② 製品サンプル



③ ファイバー, 加工面性状



活用分野・用途・応用例

- H字型ダブルカップ形状製品
- 径が大きく、複雑な形状を有する、高強度材料を用いた精密中空部品
- 鋳造や熱温間鍛造または溶接で加工されていた部品の代替